

新型コロナウイルス

高齢者を守りましょう
予防接種・健診はきちんと受けましょう



先生のご紹介

大坪修介
大坪子どもクリニック 院長

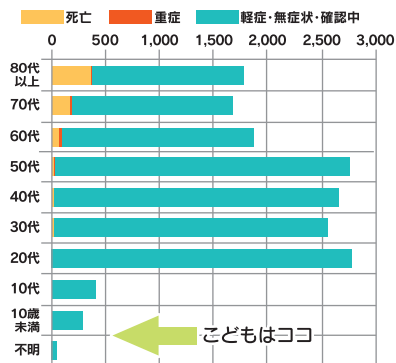
PROFILE

熊本大学卒。卒業後鹿児島大学小児科入局。小児科・小児神経専門医。医学博士。鹿児島大学医学部臨床教授。一人ひとりを大切に、誠意をもって診療を心がけています。

新型コロナウイルス、この記事が出る頃はどうなっているでしょう。幸い今の所、子どもは大人に比べかかりにくいか、かかっても軽症ですんでいるようです。五月十八日に日本小児科学会が世界の文献を集め次のような発表をしました。

- 患者の中で小児が占める割合は少なく、その殆どは家族内感染である。
- 現時点では、学校や保育所におけるクラスターはないか、あるとしても極めて稀と考えられる。
- 小児では成人と比べて軽症で、死亡も殆どない。
- 殆どの小児例は経過観察または対症療法で十分とされている。
- 罹患妊娠・分娩において母子ともに予後は悪くなく、垂直感染は稀しかし、新生児の感染は重篤化する可能性もある。
- 海外のシステマティック・レビューでは、学校や保育施設の間鎖は流行阻止効果に乏しく、逆に医療従事者が仕事を休まざるを得なくなるために死亡率を高める可能性が指摘されている。

年齢別の感染者数
6月3日時点



● 教育・保育・療育・医療福祉施設等の閉鎖が子どもの心身を脅かしており、小児に関してはコロナウイルス直接ではなく関連する健康被害の方が問題と思われる。
(一部改編)

新型コロナウイルスが世界的に広がり、このウイルスの特徴が判ってきました。このグラフでも判るように重症になるのは高齢者と考えて良さそうです。こどもの場合、むしろ学校・保育施設などの閉鎖の方が弊害が大きいと思われるので、政府も一律の学校閉鎖はこれからはしない方針のようです。こどもから大人への感染も多くはないようですが、社会全体で高齢者を守っていき体制が引き続き必要と思われる。

○ 予防接種はきちんと受けましょう
定期的な予防接種は不要不急ではありません。時期を逃さずしっかりと受けていくことがとても大切です。いろいろな感染症からお子さんを守りましょう。

○ マスクは二歳から
こどものマスク姿はかわいいですが、小さいお子さんと、息苦しいとき訴えができません、自分で外せない。表情がつかめない、嘔吐したとき危険などデメリットの方が多いことが判ります。特に夏には暑苦しくおむつかぶれ同様「マスクかぶれ」も心配です。私たちも距離をとったらずして結構です。マスクをつけたまま立ったり運動するとマスク内の二酸化炭素が上がり、息苦しさを増す可能性も指摘されています。

子どもは母親の笑顔が大好きです。特に乳児期にはたくさん笑顔を描いてあげたいです。マスクをした育児では母親や父親の笑顔が子どもにどのくらい伝わるか気がかりです。そしてそのことがこどもの情緒の発達に影響を与えないか心配です。子どもに感染させるリスクと、表情豊かに接してあげる利点とのバランスを取ることは難しいですが、マスクをとって、笑顔を描いてあげるシーンをもっと増やしてあげて欲しいとおもいます。そして抱っこしたり、声かけしたりと、よろしくお願ひします。

微笑みがわからない



otsubo.org



大坪子どもクリニック 日・祝日 休診

時	朝	昼	夕	〒890-0034
月	○	健・予	○	鹿児島市田上2-15-11
火	○	健・予	○	TEL.099-286-6121
水	○	健・予	○	FAX.099-286-6127
木	○	健・予	○	※日曜・祝日休診
金	○	健・予	○	
土	○	健・予	○	

感染症対策

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

① 手洗い 正しい手の洗い方

1. 両手を流水でよく洗い流す。肘から手首まで洗う。
2. 手の甲を洗い流す。
3. 手の指を洗い流す。
4. 手のひらを洗い流す。
5. 親指を洗い流す。
6. 手首を洗い流す。

② 咳エチケット 3つの咳エチケット

1. ティッシュやハンカチで口を覆う。
2. 肘で口を覆う。
3. 肘がなければ、手で覆う。

正しいマスクの着用

1. 鼻と口の両方を覆う。
2. コムのもを正しく着用する。
3. 隙間がないように鼻まで覆う。

③ 手洗いやマスクの着用を促すために、子どもがマスクを嫌がる場合、親がマスクを着用し、子どももマスクを着用するように促す。